

ヒルズ通信

第80号
社会福祉法人 景誠会
ヒルズ勝沼



「年頭の挨拶」



新年、明けましておめでとうございませう。入居者の皆様、ご家族の皆様におかれましては、新しい年を新たな気持ちでお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。ヒルズ勝沼は、今年で十一年目を迎えることが出来ました。これも、皆様の日々のご理解とご協力のおかげと、職員一同心より感謝いたしております。

昨年十二月に開所十周年の記念行事で『いつもよりも高級お寿司の回転ずし』と『ヒルズ勝沼十年の歩みのスライドショー』を行いました。お好みのネタ、茶碗蒸し、ケーキ、ゼリーをお腹いっぱい召し上がり、「美味しかったよお」と幸せそうな笑顔を見ることが出来て、私たちもとても嬉しくなりました。

そして、今まで以上にヒルズ勝沼が向上していく意味を込めて、法人の理念を『凛として襟を正し、入居者様の立場になり共感する』と改め、入居者様に寄り添い、毎日を安心して安全に、そして笑顔

で過ごして頂けるよう職員一同お手伝いをさせて頂きます。

職員自らが「入居したい」「家族を入居させたい」と思える施設作りを目指して、初心を忘れることなく、皆様の声に耳を傾け、社会福祉の役割を充分認識した上で『ヒルズ勝沼に入居して良かった』と思って頂けるように、質の高いサービス提供に努めてまいります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

(施設長 内田 千佳)

一丁目



「十二月の行事」

新年、明けましておめでとうございます。昨年は早くも最強寒波到来の為、東北地方で大雪となり一段と厳しい冬の始まりとなりました。そんな中、記憶に新しい上野動物園のパンダ「シャンシャン」の話題は誰もが心温かく優しい気持ちにさせてくれました。



んからのプレゼントを手にする入居者様のとて嬉しそうな表情が印象的でした。

十二月の行事もすべて無事終了して一年を振り返りますとご家族の皆様には何かと多大なるご理解ご協力を頂き、感謝の気持ちで一杯です。今年もより一層に職員一同、入居者様に寄り添い明るく楽しい話題が配信できます様に努め

昨年ヒルズ勝沼では開所十周年を迎え、入居者様に回転寿司をご用意しました。とても賑やかな風食会となりました。22日のクリスマス会では、ボランティア様の歌声がホールいっぱいに響き渡り、入居者様も一緒に口ずさみながら楽しい時間を過ごして頂いた様子でした。サンタさん

て参りたいと思えます。これから寒さもより厳しくなると思えますがお身体に気をつけてお過ごし下さい。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。(三枝 里子)

三丁目



「謹賀新年」

新年明けましておめでとうございます。昨年は地域のお祭りに行ったり、買い物に出かけたり、ご家族様と一緒にイベントを行った様々な行事がありました。また、開所十周年という大きな出来事もありました。月日が経つと入居者様の生活にも変化があります。お食事や会話等々、今まで出来たことが少しずつ出来なくなる事もあります。職員一同で入居者様一人ひとりの出来ることを見つけて、明るく楽しい一年にしていきたいと思っております。本年もどうぞ宜しくお願い致します。(廣瀬 真弓)

(廣瀬 真弓)

